天馬だより

2022 年 7 月 25 日 発行
〒057-0171
浦河郡浦河町字西舎124-1
社会福祉法人わらしべ会
浦河わらしべ園
TEL 0146-28-1801
FAX 0146-28-1991

「この夏・思うこと」

浦河わらしべ園
施設長　上　中　正　人

今年も半分が過ぎ、元旦から私の人生で初めて「日めくり」を職場に掛けており、その厚さも半分に、一日一日と過ぎる日々を思い、また日めくりの下部に書いてある、「ことわざ」に目を移しその日の糧としていますが、本当に近年は時が過ぎるのが早く感じますが、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

浦河わらしべ園は感染対策を取りながら、利用者さんに少しでもその生活を楽しんでいただこうと本年も中庭バーベキューやいちご狩り、海辺等へのドライブを職員が考え、趣向を変え実施しています。ここ数年夏の定番となった夏のレクレーション、小花火大会の実施や、秋の「浦河わらしべ祭り」などへの取り組みなど、暑い毎日にも関わらず、会議を設け職員たちは懸命に少しでも楽しいひと時を送れるよう努めています。

入所利用者さんたちもほとんどの方が、体調の大きな変化もなく元気に暮らしています。また、今回を最後にしたいコロナワクチン4回目接種も浦河赤十字病院のご協力のもと8月５日に決まり、早く普段の生活が取り戻せる日が来るのを楽しみにしておりますが、通所利用者さんには、入所施設と同じ施設を使う場面が多いことから、何かと不便をおかけいたしておりますこと申し訳なく思っているところです。

さて、話題が変わりますが、先日私の好きなテレビ番組で毎週必ず見ているNHK日曜朝7時45分からの「さわやか自然百景」（柄でもないですがなぜか好きで20年ほど見ています）で、奥尻島が紹介されました。

その中で「空飛ぶ漁師」と言われるミサゴが紹介されていました。「ミサゴの雄」は海中に頭から突っ込み魚を一匹丸ごと捕食し、それをわき目も降らず巣へ持ち帰り、「雌」に預け、雌はそれを小さく引きちぎり、誕生した「ヒナ」に口移しで与える画が放映されていました。

これを見て私は即、札幌や釧路での子ども放置事件や大阪富田林の2歳児死亡事件、千歳のコインロッカーの事件など思い浮かべ、「人」はどうしたのだろうと強く思いました。

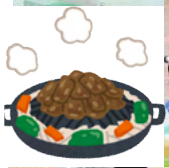
私ごときの考えですが、福祉・医療の世界をほんの垣間見させていただき30有余年やはり家庭での教育が少しずつなされていないと思います。子どもの世話にはならないと大半の親世代は言いますが、私はそうは思っていません、やはり世話になれるときは世話になり、そういうことが順番に次代に繋がっていく、そして他人にも世話できる時間や手間があれば、やれる範囲で見届けていく、世話をするといったことができる世の中であってほしいなと思っているのです。

当園でも、いつ、虐待等事件や事故が起きるか判りませんが、120人近くの人たちがこの施設を利用し、働いています。いつも「和気あいあい」とはなりませんが、お互いに世話になったり、お返しをしたり、そしてよく話し、理解でき合う。そういう人間関係をつくりたいと思うのであります。

追伸
暑い夏を元気で過ごし、実りの秋を迎えましょう。

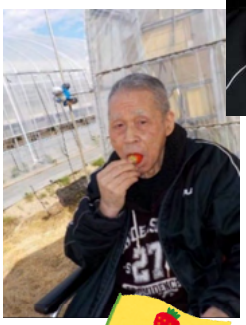
中庭BBQ

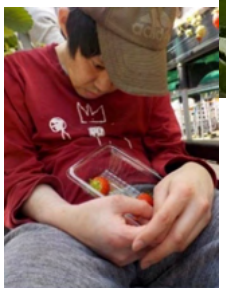
6月15日に毎年恒例中庭BBQを行いました。
ジンギスカンやおにぎり、ソーセージにピザ、デザートにケーキを準備しました、皆さん大変美味しそうに召し上がっており、今回の人気メニューはソーセージで炭で焼いてパリッとした食感にすぐ完食されていました(´ω`*)
今年は利用者の希望により職員とのデュエットリクエストが多数あり、ともに美声を響かせ、聞いている方も口ずさんだりと楽しまれていました。



いちご狩り・夏ドライブ

天候にも恵まれて、赤くきれいに育ったイチゴを利用者の皆さんもたくさん食べられイチゴ狩りを満喫されていました。ドライブでは、隣町の様似町のエンルム岬や浦河町のルピナスの丘で景色を見たり、記念写真撮影を行いました。また、皆さん車窓からの初夏の風景も楽しまれておりました。





日常風景

天気の良い日に園外周や厩舎へ散歩をした時の様子です。浦河赤十字看護学校の学生さんとも一緒に散歩しました。

レクリエーション

今年より月末に利用者さんと一緒に来月のカレンダー制作を行っています。6月は「てるてる坊主」、7月は「七夕」をテーマに作成しました。
5月の端午の節句には甘酒を飲みました。皆さんに「冷」「温」お好きな方を選んでいただきました。

デイ通信

今年は、通所の畑でさつまいも、ミニトマト、なすび、かぼちゃの苗を植えました。ミニトマトは、プランターでも育てており、通所スペースから、成長している様子が見える位置に置いています。
実は実っているのですが、なかなか赤くなってくれなく、「早く赤くなってほしいねぇ」「いつたべれるかな？」と見るたびお話しております。
今年は初の試みとしてサツマイモ計画を立てております。通所完全再開の目処が立たない状態ですが、育てたサツマイモを一緒にたべられたらなと思っております。
7月始めよりコロナがまた増加傾向になっている状況ですが1日でも早い収束を願っています。

春の避難訓練

5月GWも終わり少し陽ざしが暖かくなってきたころ晴天の中、浦河消防署職員の立会いにて、避難訓練を行いました。
地震発生時の火災を想定し、新人職員を中心に避難経路への利用者の誘導をしました。最後に消火器訓練を行いました。

参議院議員通常選挙

7月10日執行参議院通常選挙の不在者投票を7月4日に園内にて行いました。皆さん事前にテレビで演説などを聞き、食堂で投票しました。食堂に来れない利用者さんは居室に伺いました。

職員研修

事故防止研修会でどういった状況で事故が発生しやすいのかを検証し、職員間で知識を共有しました。
webでの外部研修も多く参加しておりますが、今年から対面研修も再開してきており、感染対策を行いながらより職員の能力の向上ができる研修に参加できればと思います。

事故防止研修

ありがとうございました

新しいシャワーキャリーを購入いたしました。浦河地方法人会浦河支部様のご協力の元、小柄な利用者さんに使用させていただいております。

生活支援員 募集中

年齢・資格不問・未経験者OK詳細について興味のある方ぜひご連絡ください！！
電話番号：0146－28－1801
メール：urakawa-warashibe@deluxe.ocn.ne.jp

おとがき

日高の夏の風物詩である昆布採りや牧草作りが壮観な季節となりました。浦河の産業の素晴らしい景観にはいつも幸せを感じます。
浦河わらしべ園でも8月に夏レクや花火大会、9月には恒例のわらしべ祭等、皆さんとても楽しみにされており、充実した企画になるよう職員も一段と熱が入っています。
浦河町では今年3年ぶりに「浦河港まつり」が8月13日、14日の2日間で開催される事になりました。また近隣の様似町ではアポイの火祭りが開催されます。少しずつ活気が戻ってきていますが、まだまだ感染症対策をしっかり行いながら、いろいろな行事の参加を楽しんで頂きたいです。
それでは、次回天馬だよりは涼しくなる10月にお届いたします。

月間予定表

8月
・夏レクリエーション

9月
・非常食試食会
・わらしべ祭
・交通安全啓蒙活動

10月
・開園記念日（1日）